

令和6年度 学校経営方針

1 本校の状況

本校は、明治6年10月に弘前市で最初の小学校「一番小学」として開校し、昨年度、創立150周年を迎えた歴史と伝統のある小学校であり、本市の小学校教育の先駆的な役割を果たしてきた。また、佐藤紅緑氏、石坂洋次郎氏など、多くの著名な先達を輩出している。

藩政期より武士や僧侶、町人の居住区画だったこともあり、数代にわたりこの地域で暮らし続けている家も多い。地域の教育に対する関心は高く、本校へもとても協力的である。保護者も教育活動を理解し支援し、PTA活動も非常に活発に行われている。

児童は明朗で素直な子が多く、昨年度の児童アンケート結果を見ると、「友だちとなかよくしている」は99.3%、「友だちにやさしくしている」は98.7%、「係の仕事をきちんとしている」は97.4%と高い評価であった。また、学習面では「自分のめあてに向けて、進んで勉強している」は94.1%、宿題や一人勉強をがんばっている」は95.4%で、その成果は、1月に行ったCRT学力検査にも表れており、すべての学年、すべての教科で全国平均を上回っていた。「学校に来るのが毎日楽しい」が95.4%と、高い数値になっていることから、児童の充実した学校生活が伺える。

さらに、昨年度の保護者のアンケート結果を見ると、「子どもはやさしきや思いやりの心が育ってきている」が100%、「子どもは、喜んで登校している」が94.2%、子どもは学校や学級で良い友達関係にある」が94.1%、「学校は、うちのこの努力をよく認めている」が94.0%、「学校は、保護者の要望や願いによく応えている」が95.0%と高い評価を得ている。

官公庁の建設や拡張に伴う民家の減少、少子高齢化のために本校の児童数は年々減少し、今では学年20数名の小規模校となった。小規模校であることは、一人一人の児童に目が届きやすく、きめ細かい指導が可能である反面、6年間同じ学級集団で学校生活を送ることで、人間関係が狭いものになってしまうことが危惧される。

児童の人間関係を広いものにしていくためには、学級単位の活動だけではなく、縦割り班活動や他学年との交流を活発なものにし、より多くの児童とのふれあいの機会をもっていくことが必要であると考えます。

また、本校の周辺には、弘前公園や禅林街をはじめとした伝統的建造物や文化財、市立図書館、市立博物館、りんご公園などの公共施設が数多く存在し、徒歩での移動が短時間で可能である。このように恵まれた環境を生かし、校外での体験的な学習を多方面にわたって、今日まで展開してきた。他のどこにも負けないこの地域性という“強み”を最大限に生かし、“弱み”を補っていく教育活動に取り組みながら、新たな151年目の歴史を刻んでいきたい。

2 経営の方針

互いに響き合う、みんなの笑顔があふれる学校 ～ 学び合う・活かし合う・認め合う ～

一人一人の子どもが自分の考えや友達のことをお互いにやり取りする学び合う場や自分の個性を活かせる場を充実させたい。その中で、一人一人のよさや違いを認め合える関係性、学ぶことの楽しさや喜び、さらには集団の中で認めてもらえたという存在感・有用感を味わわせたい。その積み重ねをこれからの社会を生き抜く力を育むための基盤と捉えて、お互いが響き合う関わりを大切に、みんなの笑顔があふれる学校をめざしていきたい。

子どもにとって…通いたい学校でありたい
地域にとって…応援したい学校でありたい

保護者にとって…通わせたい学校でありたい
教職員にとって…働きたい学校でありたい

3 基本方針

- (1) 「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、教育目標及び教育課題を地域、家庭と共有し、課題解決と教育目標の実現に向けた教育実践を進める。
- (2) 学習指導要領の主旨に基づき「主体的・対話的で深い学び」のある授業へと改善を進める。
- (3) 児童の自主的・実践的な活動の充実により、所属感と満足感を得られる学校生活の構築に努める。
- (4) インクルーシブ教育システム構築に向け、特別支援教育体制の拡充と基礎的環境整備、合理的配慮の充実、ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくりに努める。
- (5) 保護者との信頼関係を構築し、保護者が児童を安心して通わせられる学校づくりを進める。

4 「四中クインテット」目指す子ども像（15歳の姿）

- ・進んで学習に取り組み、夢や目標の実現に向けて努力する人
- ・礼節と思いやりの心を持ち、よき人間関係を築く人
(礼儀正しくきまりを守り、思いやりの心をもって仲間づくりができる人)
- ・命を大切に、めあてをもって心身をきたえる人

【中学校のみ】

- ・貢献に誇りと喜びを感じる人

5 学校教育目標

夢に向かって未来に羽ばたく 朝陽のように明るく元気な子

○よく考え進んで学ぶ子 ○友達を思いやり協力する子 ○健康でたくましい子

令和2年度制定

6 努力目標

- (1) 基礎的・基本的な知識及び技能を習得・活用し、自ら学び、考え、表現する子どもの育成に努める。
- (2) 思いやりや命を大切にする心を育み、共に生きる心豊かな子どもの育成に努める。
- (3) 進んで運動に親しみ、健康に対する関心や意識をもつ、健康でたくましい子どもの育成に努める。

7 学校教育目標達成に向けた努力事項

- (1) よくわかる、できる、楽しい授業の充実を図る。
 - ・学習の見通しをもたせ、授業のねらいを明確にし、学び合いを大切にした授業を展開する。
 - ・I C Tの活用、教材や板書を工夫し、ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくりを進める。
 - ・教科等横断型指導のため、年間指導計画（カリキュラム・マネジメント）の工夫を進める。（体験学習・地域教材の活用）
- (2) 自主的・自治的な活動の中で、一人一人の個性を活かしながら豊かな心を育む。
 - ・どの子にも居場所のある学級、学年、学校づくりを進める。
 - ・学級活動の継続的指導の充実努める。
 - ・特別支援教育体制の充実と教育環境の整備に努める。
 - ・特別の教科 道徳を要としながら、全教育活動の中で思いやりの心、他者と共生し、よりよく生きようとする道徳性を養う。
- (3) 体力づくりと健康・安全教育の充実努める。
 - ・体力づくりへの日常的な取組に向けた実践を計画的に進める。（運動カード）
 - ・家庭との連携を通して生活リズムの確立に努める。
 - ・地域との連携を図りながら安全な生活を送るための安全教育の充実努める。

8 めざす教師像

【めざす教師像】

希望の碑

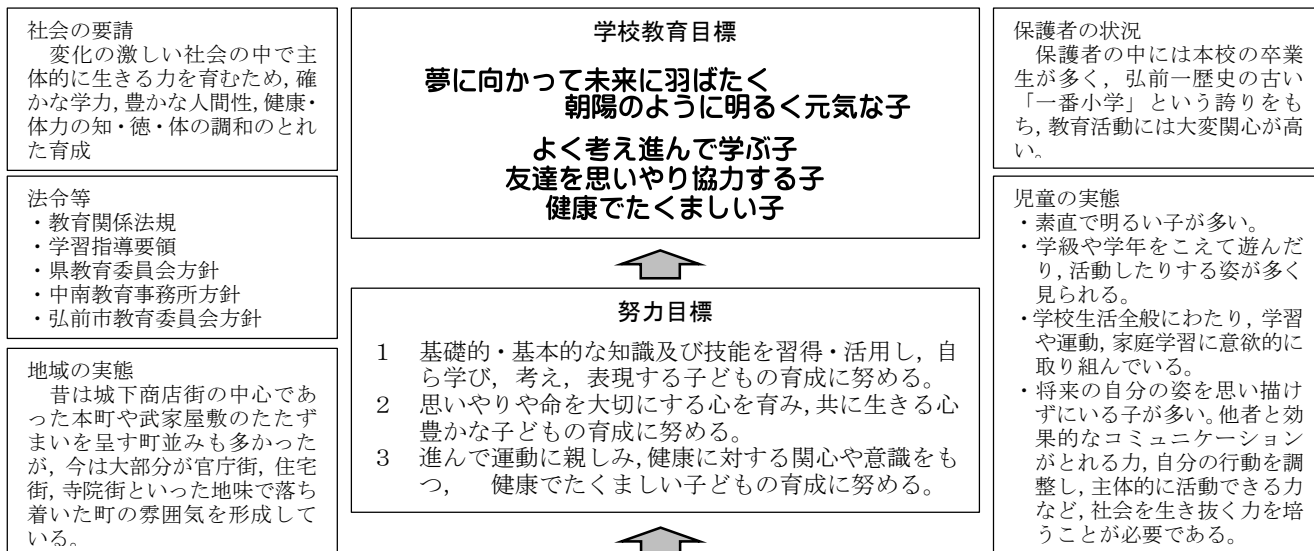
雀の子 飛ばんとしては 飛ばんとす

明治19年本校卒業の佐藤紅緑先生はかつて「少年倶楽部」誌上に熱血小説「ああ玉杯に花うけて」「少年賛歌」等を連載し、全国の少年達の血をわかし胸おどらせ、夢と希望を与えました。また、子規門下の俳人としても数多くの名句を残しています。この大先輩の金言を、わが朝陽小学校の子供達が、朝に夕に口ずさみ、大きな夢をもって元気よく社会へ飛び立ち、母校をほまれとして、生涯世の中に役立つ人間となるよう、私共父母の願いをこめて建設するものであります。

⇒ 子どもに挑戦させ、見守り、失敗を認め、何度も挑戦させる意欲を引き出し、できたことを子どもと共に喜べる教師でありたい

- あ 愛情と情熱をもって子どもに接し、使命感と誇りをもつ教師（教職に対する強い情熱）
- さ 更に自分の力量を高めていこうとする教師（専門家としての確かな力量）
- ひ 広い見識と豊かな人間性を持ち、心身ともに明るく健康な教師（総合的な人間力）

9 学校教育目標の具現化構想図



互いに響き合う、みんなの笑顔があふれる学校 ～ 学び合う・活かし合う・認め合う ～

一人一人の子どもが自分の考えや友達のお互いにやり取りする学び合う場や自分の個性を活かせる場を充実させたい。その中で、一人一人のよさや違いを認め合える関係性、学ぶことの楽しさや喜び、さらには集団の中で認めてもらえたという存在感・有用感を味わわせたい。その積み重ねをこれからの社会を生き抜く力を育むための基盤と捉えて、お互いが響き合う関りを大切に、みんなの笑顔があふれる学校をめざしていきたい。

学校目標達成に向けた努力事項

よくわかる、できる、楽しい授業の充実を図る

- ・学習の見通しをもたせ、授業のねらいを明確にし、学び合いを大切に授業を展開する。
- ・ICTの活用、教材や板書の工夫し、ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくりを進める。
- ・教科等横断型指導のため、年間指導計画（カリキュラム・マネジメント）の工夫を進める。（体験学習・地域教材の活用）

自主的・自治的な活動の中で、一人一人の個性を活かしながら豊かな心を育む

- ・どの子にも居場所のある学級、学年、学校づくりを進める。
- ・学級活動の継続的指導の充実に努める。
- ・特別支援教育体制の充実と教育環境の整備に努める。
- ・特別の教科 道徳を要しながら、全教育活動の中で思いやりの心、他者と共生し、よりよく生きようとする道徳性を養う。

体力づくりと健康・安全教育的に努める

- ・体力づくりへの日常的な取組に向けた実践を計画的に進める。（運動カード）
- ・家庭との連携をとって生活リズムの確立に努める。
- ・地域との連携を図りながら安全な生活を送るための安全教育的に努める。

めざす教師像

- あ 愛情と情熱をもって子どもに接し、使命感と誇りをもつ教師（教職に対する強い情熱）
- さ 更に自分の力量を高めていこうとする教師（専門家としての確かな力量）
- ひ 広い見識と豊かな人間性を持ち、心身ともに明るく健康な教師（総合的な人間力）

学級目標・特別支援学級目標

	知育（学）	徳育（心）	体育（体）
1年	よくはなしをきき げんきにはっぴょうする子	なかよく たすけあう子	げんきに うんどうする子
2年	よく話を聞き 元気にはっぴょうする子	なかよく たすけあう子	元気に うんどうする子
3年	めあてをもち 進んで勉強する子	思いやりの心をもち 協力し合う子	めあてをもち 進んで運動する子
4年	めあてをもち 進んで勉強する子	思いやりの心をもち 協力し合う子	めあてをもち 進んで運動する子
5年	問題意識をもち 意欲的に学習する子	思いやりの心をもち みんなのために働く子	ねばり強く 体力づくりにはげむ子
6年	問題意識をもち 意欲的に学習する子	思いやりの心をもち みんなのために働く子	ねばり強く 体力づくりにはげむ子
サポートルーム1	話をよく聞く子	友だちとなかよくする子	元気に運動する子
サポートルーム2	話をよく聞く子	友だちとなかよくする子	元気に運動する子
サポートルーム3	話をよく聞く子	友だちとなかよくする子	元気に運動する子
サポートルーム4	話をよく聞く子	友だちとなかよくする子	元気に運動する子
たんぼぼ学級	楽しく学習する子	なかよく生活する子	病氣回復につとめる子